2026 年 11 月 2 日

報道関係各位

福島駅東口地区市街地再開発組合

福島市、福島駅東口地区市街地再開発組合、カルチュア・コンビニエンス・クラブが連携協定を締結
福島駅東口再開発の公共・民間エリアを横断した魅力ある空間づくりで連携

福島駅東口地区市街地再開発組合（理事長：加藤 眞司、以下、「当組合」）は、福島市（市長：馬場 雄基）およびカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長兼 CEO：髙橋 誉則、以下、「CCC」）と、「福島駅東口地区第一種市街地再開発事業における連携協定」を 2026 年 11 月 2 日（月）に締結いたしました。

福島市 FUKUSHIMA CITY × 福島駅東口地区 市街地再開発組合 × CCC

本協定は、商業・業務・住居などの民間機能と、ホール・会議室などの公共機能を備える福島駅東口地区第一種市街地再開発事業（以下、「当事業」）において、再開発エリア全体の価値向上を目的とするものです。
当組合は、福島市およびCCCと連携し、公共・民間エリアの一体的な活用を通じて、にぎわいや交流が生まれる駅前空間づくりに取り組みます。

本協定に基づき、３者は、公共・民間の垣根を越えた複合棟全体の滞在性・回遊性の向上、再開発エリア全体の一体感の創出、データ等を活用したまちなかの人流分析および人流創出に向けて連携を進めます。

■連携・協力事項

（１）公共エリアと民間エリアが併存する複合棟全体における滞在性・回遊性の向上に関すること
（２）次世代文教都市の拠点に相応しい再開発エリアの全体感の統一に関すること
（３）データ等を活用したまちなかの人流分析及び創出に関すること

既に当事業では、当組合とCCCの間で『「SHARE LOUNGE」出店に向けた基本方針合意書』を締結し、民間エリアでのSHARE LOUNGE出店に向けて協議検討を進めています。今後、福島市、CCCとの連携を通じて、福島駅東口地区が、市民の日常と来街者の交流が自然に重なり、まちなかへの新たな人の流れを生み出す拠点となるよう、エリア全体の価値向上に取り組んでまいります。

左から：CCC 執行役員 安田 秀敏/福島市長 馬場 雄基/当組合 理事長 加藤 眞司

【お問い合わせ先】

福島駅東口地区市街地再開発組合　事務局
TEL：024-573-5567